

サーキュラー エコノミーを学ぶセミナー

循環経済

～プラスチック分野の取組促進に向けて～

資源循環分野における社会情勢やプラスチックに関する法制度の変化により、関係するあらゆる主体の取組及び連携が求められています。

持続可能なビジネスへの新たな一步を踏み出しませんか？

日時

令和8年3月6日(金)

13:00-16:00(開場 12:30)

場所

QUINTBRIDGE 1 F

大阪市都島区東野田町4丁目15-82

※QUINTBRIDGEに専用の駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

申込
締切

令和8年3月2日(月)17:00まで

お申し込みURL:

<https://forms.gle/9Bk8kpATgZVYjHDE7>

▲申込はこちら



▲特設HP

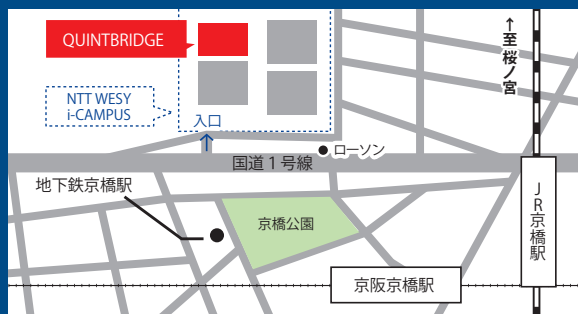
定員 50名(先着順)

内容

- ・基調講演
- ・プラスチック動静脈企業による事例紹介
- ・パネルディスカッション
- ・ピッチトーク(自由交流会)

【主催】大阪府

【後援】環境省近畿地方環境事務所、経済産業省近畿経済産業局



JR 大阪環状線「京橋駅」北口改札より徒歩約10分

京阪本線「京橋駅」西口改札より徒歩約10分

地下鉄(長堀鶴見緑地線)「京橋駅」3番出口より徒歩約5分

サーキュラーエコノミーを学ぶセミナー

～プラスチック分野の取組促進に向けて～

循環経済

プログラム

13:00-13:05

開会挨拶

13:05-13:35

基調講演【再生プラスチックの技術動向と地域循環モデル】

世界的な規制の強化や市場ニーズの変化により、プラスチックの資源循環は企業の重要戦略となっています。リサイクル技術の課題と可能性を整理し、今求められる「動静脈連携」の必要性を解説します。大阪の事業者が手を取り合うことで生まれる、地域一体型の「循環型モデル」の可能性についてお話しします。



大阪大学 大学院 工学研究科 教授 **宇山 浩 氏**

持続可能な社会に貢献する高分子材料化学の第一人者。大阪大学教授として着任後、再生可能資源を活用した高性能バイオプラスチックや海洋生分解性バイオマスプラスチック(MBBP)の研究に従事。株式会社 TerraPlas代表取締役として産学連携での実用化も推進し、数々の学会賞を受賞。近年は万博プレイベントや各種セミナーでの講演、公益財団法人における「海を守る委員会」委員長などを務め、政策提言・情報発信にも積極的に取り組んでいる。

13:35-14:35

事例紹介

【使用済みペットボトルキャップの資源循環における課題と共創】

当社はびんtoびんのリサイクル構想に端を発し、使用済みペットボトルキャップを新たなキャップや価値あるものへ循環させるプラスチックリサイクルプロジェクト「RIN ～ Recycle Innovation in the New Normal」を運営しています。

ペットボトルキャップの回収や再生の課題に向き合いながら、企業や団体との共創を通じて、持続可能な資源循環の実現を目指しています。

日本山村硝子株式会社 プラスチックカンパニー 営業部 東京営業課 **山村 啓 氏**

【動静脈連携によるラベル台紙の水平リサイクル事業「資源循環プロジェクト」】

業界の垣根を超えた動静脈連携により実現した、ラベル台紙の水平リサイクルスキームを紹介します。廃棄物として処理されていた台紙を再び資源へと戻す「資源循環プロジェクト」の具体的な仕組みと、社会実装に向けた課題解決のプロセスを解説します。

資源循環プロジェクト代表

日榮新化株式会社 資源循環事業部長 **本池 高大 氏**

【動静脈連携オープンイノベーションが開くプラスチックリサイクルの未来】

プラスチック再資源化のコーディネーターとして、排出から再製品化までを繋ぐ「動静脈連携」の具体的事例を解説します。その中でコストや品質、法規制といったリサイクル実装の壁となる現場課題を共有します。さらに、参加事業者の皆様がプラスチックの再資源化を進めるにあたり「資源の供給」や「再生材の活用」などの各ステップにおいて改善できることをお伝えします。

資源循環システムズ株式会社 取締役 **瀧屋 直樹 氏**

14:35-14:45

休憩

14:45-15:20

パネルディスカッション

テーマ 大阪において「プラスチック循環型モデル」を構築していくために必要な要素とは

【ファシリテーター】宇山 浩氏

【パネラー】日本山村硝子株式会社、日榮新化株式会社、資源循環システムズ株式会社

15:20-15:55

ピッチトーク(自由交流会) ピッチトークを通じて、参加者同士の交流を促進します。

15:55-16:00

閉会

会場 QUINTBRIDGE について

QUINTBRIDGE(クイントブリッジ)は、NTT 西日本が運営するオープンイノベーション施設です。企業・スタートアップ・学生・自治体などが立場にとらわれず交流し、それぞれの思いやアセットを共有しながら共創を進め、実社会での活用をめざします。会員とともに社会課題の解決と未来社会の創造を成し遂げ、ウェルビーイングが実感できる社会を実現することを目的としています。 <https://www.quintbridge.jp/>



【セミナー内容に関すること】

大阪府 環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課 3R 推進グループ Tel: 06-6210-9566

【セミナー申込に関すること】

サーキュラーエコノミーセミナー運営事務局(特定非営利活動法人 Deep People) Mail: e-mc2@deepeople.jp / Tel: 06-6447-7791(平日10:00-17:00まで)

お問い合わせ先